



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月12日

上場会社名 ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6090 URL <http://humanmetabolome.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菅野 隆二  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 長谷川 哲也 (TEL) 03-3551-2180  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	89	△2.3	△113	—	△112	—	△112	—
27年3月期第1四半期	91	△54.9	△89	—	△88	—	△89	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △111百万円( —%) 27年3月期第1四半期 △90百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△21.06	—
27年3月期第1四半期	△17.22	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しているものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,634	1,479	90.5
27年3月期	1,741	1,583	90.9

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 1,479百万円 27年3月期 1,583百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	300	23.9	△140	—	△135	—	△140	—	△26.31
通期	900	31.1	15	—	18	—	12	—	2.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期1Q	5,333,200株	27年3月期	5,320,900株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	—株	27年3月期	—株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期1Q	5,323,728株	27年3月期1Q	5,223,067株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社の決算補足説明資料は決算発表後速やかに当社ウェブページ(<http://humanmetabolome.com/ir/library>)に掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当連結会計年度における世界経済は、米国企業が緩やかな回復基調を維持したものの、中国経済の成長減速やギリシャの債務問題が長期化する等、不透明な状況で推移しました。国内においては、企業収益や雇用環境の改善等が見られ、緩やかな回復基調を維持したものの、個人消費マインドの回復は遅く、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属するライフサイエンス業界においては、高齢化を背景として医療費の増加が続く中、予防医療の推進等に期待が高まっております。また、日本医療研究開発機構（AMED）が設立され、基礎から実用化までの一貫した研究開発を効率よく展開可能な体制整備が進められております。

このような状況の中、当社グループでは、メタボローム解析事業の受注拡大に向けて、セミナーやキャンペーンを中心に積極的な販促活動を継続的に実施しました。また、大うつ病性障害のバイオマーカーの事業化に向けて、人員の増強など体制整備に取り組む他、精神科の専門病院と提携し有償臨床検査受託を展開しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、89,799千円（前年同期比2.3%減）、営業損失は113,279千円（前年同期は89,712千円の営業損失）、経常損失は112,431千円（前年同期は88,804千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は112,119千円（前年同期は89,960千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの状況を示すと、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、前年同期との比較・分析は変更後の区分に基づいております。

#### ① メタボローム解析事業

前期において強化した営業体制のもと、大口案件獲得に積極的に取り組んだ他、セミナー等を34回開催し医薬分野での販促に注力しました。米国においては、ダイレクトメールや学会でのプロモーション活動に効果が見られ、SCOPEシリーズを中心に売上が伸長しました。この結果、売上高は77,611千円（前年同期比0.7%増）、セグメント損失は24,951千円（前年同期は9,622千円のセグメント損失）となりました。

なお、当社グループのメタボローム解析事業は、季節的な要因として多くの顧客の年度末にあたる当社第4四半期連結会計期間に売上高、利益ともに大きくなる傾向にあります。

#### ② バイオマーカー事業

大うつ病性障害のバイオマーカーの事業化に向けた開発を進めると共に、精神科の専門病院と提携し有償臨床検査受託を展開しました。この結果、売上高は290千円（前年同期比88.4%減）、セグメント損失は18,530千円（前年同期は12,029千円のセグメント損失）となりました。

#### ③ 人材派遣事業

大学向けに研究者、技術者等を派遣し、売上高は11,897千円（前年同期比3.5%減）、セグメント利益は724千円（前年同期比29.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,402,339千円となり、前連結会計年度末に比べ198,520千円減少しました。これは、有価証券が99,961千円、売掛金が58,480千円、現金及び預金が41,687千円減少したこと等によるものであります。

##### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は231,764千円となり、前連結会計年度末に比べ91,393千円増加しました。これは、投資有価証券が102,590千円、有形固定資産の減価償却累計額が13,514千円増加したこと等によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は108,966千円となり、前連結会計年度末に比べ5,340千円増加しました。これは、その他に含め表示している未払消費税等が減少、前受金が増加したこと等によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は45,899千円となり、前連結会計年度末に比べ8,685千円減少しました。これは、長期借入金が4,260千円、リース債務が2,944千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は1,479,236千円となり、前連結会計年度末に比べ103,781千円減少しました。これは、新株予約権の行使により資本金が4,102千円、資本剰余金が4,102千円増加したものの、親会社株主に帰属する四半期純損失112,119千円を計上したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、例年第4四半期連結会計期間に売上高の計上が集中する傾向にありますが、当第1四半期連結会計期間の連結業績は、予想の範囲内で推移しております。また、当社グループの経営成績に重要な影響を与える要因及び経営戦略の現状と見通しにつきましても、現在のところ重要な変更事項はありません。そのため、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成27年5月13日公表のとおりといたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	962,926	921,238
売掛金	106,329	47,849
有価証券	500,262	400,300
商品	5,100	1,768
仕掛品	1,882	2,638
原材料及び貯蔵品	4,957	5,790
その他	19,412	22,756
貸倒引当金	△10	△3
流動資産合計	1,600,859	1,402,339
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,357	16,357
工具、器具及び備品	226,419	228,364
リース資産	121,567	121,567
減価償却累計額	△234,478	△247,992
有形固定資産合計	129,866	118,296
無形固定資産	4,867	5,081
投資その他の資産		
投資有価証券	—	102,590
その他	5,636	5,796
投資その他の資産	5,636	108,386
固定資産合計	140,370	231,764
資産合計	1,741,230	1,634,103

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,625	173
1年内返済予定の長期借入金	17,040	17,040
リース債務	19,532	17,638
未払法人税等	3,755	2,536
その他	56,672	71,578
流動負債合計	103,626	108,966
固定負債		
長期借入金	14,420	10,160
リース債務	16,354	13,409
繰延税金負債	10,039	8,859
資産除去債務	11,774	11,805
その他	1,997	1,665
固定負債合計	54,585	45,899
負債合計	158,211	154,866
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,249,639	1,253,741
資本剰余金	1,238,355	1,242,457
利益剰余金	△915,204	△1,027,323
株主資本合計	1,572,790	1,468,875
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	10,227	10,361
その他の包括利益累計額合計	10,227	10,361
純資産合計	1,583,018	1,479,236
負債純資産合計	1,741,230	1,634,103

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	91,870	89,799
売上原価	46,870	43,669
売上総利益	44,999	46,129
販売費及び一般管理費	134,711	159,409
営業損失(△)	△89,712	△113,279
営業外収益		
受取利息及び配当金	169	408
為替差益	—	650
補助金収入	1,259	—
その他	139	153
営業外収益合計	1,569	1,212
営業外費用		
支払利息	484	334
その他	177	30
営業外費用合計	661	364
経常損失(△)	△88,804	△112,431
税金等調整前四半期純損失(△)	△88,804	△112,431
法人税、住民税及び事業税	1,180	867
法人税等調整額	△25	△1,179
法人税等合計	1,155	△311
四半期純損失(△)	△89,960	△112,119
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△89,960	△112,119

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純損失(△)	△89,960	△112,119
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△510	134
その他の包括利益合計	△510	134
四半期包括利益	△90,470	△111,985
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△90,470	△111,985
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	メタボローム 解析事業	バイオマーカー 事業	人材派遣事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	77,043	2,500	12,326	91,870
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	77,043	2,500	12,326	91,870
セグメント利益又は損失(△)	△9,622	△12,029	1,028	△20,622

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△20,622
全社費用(注)	△69,089
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△89,712

(注) セグメント利益の全社費用△69,089千円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	メタボローム 解析事業	バイオマーカー 事業	人材派遣事業	計
売上高				
外部顧客への売上高	77,611	290	11,897	89,799
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	77,611	290	11,897	89,799
セグメント利益又は損失(△)	△24,951	△18,530	724	△42,757

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△42,757
全社費用(注)	△70,521
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△113,279

(注) セグメント利益の全社費用△70,521千円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度より、従来の報告セグメントのうち、「メタボロミクスキット事業」については、メタボロミクスキット本体の販売終了に伴い経営管理体制を見直し、「メタボローム解析事業」に含めることとしました。

また、当該経営管理体制の変更に伴い、従来全社費用に含めておりました営業部門の費用を、直接帰属する報告セグメント「メタボローム解析事業」に含めることとしました。

なお、前第1四半期累計期間のセグメント情報は、変更後の方法により作成しております。

## 4. 補足情報

## 生産、受注及び販売の状況

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、前年同期との比較・分析は変更後の区分に基づいております。

## ① 生産実績

生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	
	生産高(千円)	前年同期比(%)
メタボローム解析事業	3,145	75.2
合計	3,145	75.2

- (注) 1. 金額は、販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。  
 2. 上記の金額には、メタボローム解析事業のうち、試薬キットに係る部分を記載しております。  
 3. その他メタボローム解析事業、バイオマーカー事業及び人材派遣事業については、業務の性質上生産として把握することが困難であるため、記載しておりません。

## ② 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)			
	受注高(千円)	前年同期比 (%)	受注残高(千円)	前年同期比 (%)
メタボローム解析事業	181,069	119.3	202,797	143.6
バイオマーカー事業	290	—	—	—
合計	181,359	119.5	202,797	136.4

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。  
 2. 人材派遣事業については、業務の性質上受注として把握することが困難であるため、記載しておりません。

## ③ 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	
	販売高(千円)	前年同期比(%)
メタボローム解析事業	77,611	100.7
バイオマーカー事業	290	11.6
人材派遣事業	11,897	96.5
合計	89,799	97.7

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。